

金融行政動向とコンプライアンス

日 時

2018年 6月20日 (水)
10:00~13:00 (受付開始9:30)

会 場

法政大学 新一口坂校舎 (東京都千代田区九段北 3-3-9)
<http://www.im.i.hosei.ac.jp/contact/access/>
市ヶ谷駅 (JR、有楽町線、南北線、都営新宿線) 徒歩 10分
飯田橋駅 (JR、東西線、有楽町線、南北線、都営大江戸線) 徒歩 10分
九段下駅 (東西線、半蔵門線、都営新宿線) 徒歩 15分

概 要

金融行政が「実質・未来・全体」に視野を広げていくなか、金融機関におけるコンプライアンスも、①ルールの形式的な遵守からプリンシプルによるベストプラクティスへ、②過去の違反重視からフォワードルッキングなコンプライアンス・リスク管理へ、③部分最適化から持続可能な発展という大局観に立った取組みへと進化していくことが肝要です。本研修会では、そのようなコンプライアンス態勢への移行に向けて、見直していくべき点や内部監査における着眼ポイントについて分かりやすく、具体的に解説します。

参加対象

コンプライアンス部門・監査部門の役員、管理者、実務担当者の方を主な対象とします。

参加費用

会員/賛助登録して頂いた方は、初めて受講する研修セミナーの参加費用を無料とします。
会員 年会費/年賛助金 10,000円 参加費用 初回無料、2回目以降 5,000円
非会員 参加費用 毎回 10,000円

プログラム

- I. 金融行政の動向: 「形式・過去・部分」から「実質・未来・全体」へ
- II. 金融機関の内部管理のあり方: 持続可能な発展のために
- III. コンプライアンス態勢の変革と監査ポイント
 1. プリンシプルによる創意工夫とそのサポート
 2. コンプライアンス・リスク管理
 3. 営業推進とコンプライアンスのベクトル一致
- IV. 顧客本位の業務運営: 第1線の創意工夫をサポートする
- V. 不祥事件の防止: “結果”として防止できている
- VI. マネロン・テロ資金供与防止: リスクベース・アプローチ

講師 行方国際法律事務所 弁護士 行方 洋一 氏

受講証明

CIA、CFS、CCSA、CFE等に係るCPE申請のための受講証明を発行します(3CPE)

申し込み

協会ホームページよりお申し込みください。
https://ifra.jp/seminar_info/index.html